



川内
国外家電メーカーへも出荷
本市経済発展に期待

1月25日(月)、株式会社サンテック川内工場の増設に伴う立地協定調印式がありました。同工場では、テレビなど大型液晶パネルにフィルム(偏光膜)を貼り付ける装置を製造。本年3月中の操業開始を予定しています。



日本代表で活躍!
夢はオリンピック出場

昨年11月、ミャンマーで開催された「第2回アジアカップ」に、ホッケーユース男子日本代表で大田公平選手(川薩清修館高校3年生)が出演。結果は参加11カ国中4位。1月12日(火)には岩切市長を表敬訪問し、試合の感想や今後の抱負などを語りました。



感謝の気持ちを込めて
航空写真寄贈

昨年12月24日(木)、元印刷所経営の村尾光也さんが、川内地域を中心に撮影した航空写真約200枚の入ったCDと写真を収めたファイルを本市に寄贈。これは合併5周年を機に、本市に対する感謝の気持ちとして贈られたもの。貴重な資料として活用させていただきます。



市内各地から
 たわわに実った真つ赤な実に
 真つ白な雪の縮帽子をかぶった
 市木クロガネモチ
 (平佐町)



通協
今年で最後
倉野小カルタ大会

1月15日(金)、本年3月に閉校になる倉野小学校で、郷土カルタ大会が行われました。カルタは、倉野地区にまつわる題材で児童が冬休みに書いたもの。6年生の末吉渚さんは、「今年が最後のカルタ大会。みんなで楽しくカルタ取りができたのがうれしかった」と話してくれました。



川内
緊急事態に備え
防災意識の高揚を

1月19日(火)、川内原子力発電所の緊急事態を想定した、原子力防災訓練が89機関、約6,800人が参加して行われました。避難所のサンアリーナせんだいでは、線量計による放射性物質計測訓練などがあり、参加者らは万一来に備え、真剣に取り組んでいました。



母への感謝の思い
最高賞受賞

おかねの作文コンクールで、高田知和さん(川内南中学校3年生)が金融担当大臣賞を受賞。内容は、13年前に倒れた父親に代わり、家計を支え続ける母親の後ろ姿に感じた思いをつづったもの。1月19日(火)には副市長を表敬訪問。受賞の喜びを語りました。



川内
本市関係者ら27人の
叙勲褒章受章を祝福

昨年12月22日(火)、市内ホテルで、平成21年叙勲褒章受章記念祝賀会が開催されました。今回は地方自治・郵政・教育・警察・消防・防衛など各分野から27人が受章。当日は受章者21人が出席され、参加した市民らから祝福を受けました。



市内各地が銀世界に
4年ぶりの積雪

1月13日(水)、県内各地で4年ぶりとなる積雪が観測されました。この雪の影響で、交通渋滞や公共交通機関などに遅れが出ました。市内の小中学校では、久しぶりの雪に、雪だるまを作ったりする子どもたちの歓声が響いていました。



久来
珍プレー続出!
悪戦苦闘のたんぼゴルフ

1月10日(日)、平石自治会内のたんぼで、第12回平石たんぼゴルフ大会が開催されました。たんぼ独特のグラウンドコンディションの中、25人の参加者が9ホールで競い合い、珍プレーの続出に、笑いが絶えない一日になりました。



鹿島
地域の課題解決に向け
学習の成果を発表

1月19日(火)、鹿島中学校の生徒16人が、鹿島支所旧議会議事堂で地域の課題追求学習の成果を発表しました。各学年のテーマごとに、地域住民らに課題解決に向けての情報を提供した後、意見交換を行いました。